

新しい日常の創造

減ってしまった  
仲間との雑談

「オンライン研究室」は  
どこまで実現可能か？

新たなストレスと  
上手く付き合うには

「大学という空間」  
の重要性

ゆるいつながりが  
ほしい

ライフイベントと  
研究キャリアの両立、  
どうしてる？

人間関係が  
ますます希薄に  
なってしまうのが、  
深刻な課題

とにかく  
人と会って  
会話したい

オンライン化が  
進む世界で、  
研究活動の未来は？

with コロナ、  
post コロナで  
キャリア・研究活動は  
どうなる？

懸念される  
研究者・学生の孤立

この先のキャリアへの  
漠然とした不安

オンラインと  
オフラインの  
棲み分け

新たな日常、  
ピンチをチャンスに

家族と過ごす  
時間が増えた

研究も育児も  
両方大切にしたい！

# UTokyo Women

## 2021 2.24

——— 研究者ネットワークを作ろう! ———

「UTokyo Women 研究者ネットワークを作ろう!」とは  
女性研究者のキャリア形成及びネットワーク形成支援を目的に、  
2014年度から開催。大学院学生を含む若手研究者、男性研究者の  
参加を歓迎し、職種や性別にかかわらず大きな学内研究者ネット  
ワークの実現を目指して展開中。

日 時: **2021年2月24日(水) 14:00~15:30**

開催方法: **オンライン (Zoom)**

対 象: 東京大学に属する研究者 (教員、研究員、大学院学生)  
※特に若手研究者 (講師、助教、研究員、大学院学生) を歓迎します  
※性別は問いません

定 員: **70名** 参加費: **無料**

### プログラム

- 14:00 開会挨拶 松木 則夫 大学執行役・副学長
- 14:05 講 演 山本 佳世子 氏 (日刊工業新聞社 論説委員 兼 編集局科学技術部編集委員)  
「社会を変えるのは、能力より『自信』」
- 14:35 グループディスカッション
- 15:05 全 体 会 ファシリテーター: 熊田 亜紀子 工学系研究科教授
- 15:25 閉会挨拶 吉江 尚子 男女共同参画室長



山本 佳世子 (やまもと・かよこ)  
日刊工業新聞社 論説委員 兼 編集局科学技術部編集委員  
1988年お茶の水女子大理卒。90年東京工業大学院修士修了、同年日刊工業新聞社入社。科学技術担当、ビジネス担当を経て大学・産学連携担当。2011年東京農工大学院博士課程修了、博士(学術)。2011年度産学連携学会業績賞。東工大、電気通信大学で非常勤講師。文部科学省の科学技術・学術審議会臨時委員。文科省文部科学記者会常駐。著書は「研究費が増やせるメディア活用術」「理系のための就活ガイド」。

オンラインによる事前登録制 (以下URLまたはQRコードよりご登録ください)  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/kyodo-sankaku/ja/activities/network-meeting/2020.html>

締 切: 2/12(金)  
障害等のため、設備、情報保障等の配慮が必要な場合は、事前登録フォームにてその旨ご記入ください

主 催: 男女共同参画室 問合せ: 本部ダイバーシティ推進課  
電話: 090-6027-0345/080-4682-3441  
E-mail: diversity-prom.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

